

令和5年1月28日開催

宝塚市議会報告会

# 決算特別委員会報告

報告者：決算特別委員会委員長 藤岡和枝

## 0. 付託された議案（各会計の歳入歳出決算認定について）

- 第112号 令和3年度宝塚市一般会計
- 第113号 令和3年度宝塚市特別会計国民健康保険事業費
- 第114号 令和3年度宝塚市特別会計国民健康保険診療施設費
- 第115号 令和3年度宝塚市特別会計介護保険事業費
- 第116号 令和3年度宝塚市特別会計後期高齢者医療事業費
- 第117号 令和3年度宝塚市特別会計平井財産区
- 第118号 令和3年度宝塚市特別会計山本財産区
- 第119号 令和3年度宝塚市特別会計中筋財産区
- 第120号 令和3年度宝塚市特別会計中山寺財産区
- 第121号 令和3年度宝塚市特別会計米谷財産区
- 第122号 令和3年度宝塚市特別会計川面財産区
- 第123号 令和3年度宝塚市特別会計小浜財産区
- 第124号 令和3年度宝塚市特別会計鹿塩財産区
- 第125号 令和3年度宝塚市特別会計鹿塩・東蔵人財産区
- 第126号 令和3年度宝塚市特別会計宝塚市宮霊園事業費

# 1. 令和3年度一般会計決算の概要

一般会計 歳入 939億7,900万円余 対前年度比 約116.1億円余減

歳出 910億8,800万円余 対前年度比 約125.2億円余減

\*歳入歳出差引残額 28億9,100万円余

\*実質収支額 23億8,500万円余の剰余

\*実質公債費比率 4.1% (前年度比0.4ポイント悪化)

\*将来負担比率 11.7% (前年度比7.2ポイント改善)

\*経常収支比率 92.1% (前年度比3.3ポイント改善)

## 2. 令和3年度一般会計決算のポイント

◎山崎市長市政にとって初めての決算認定

◎実質収支 23.9億円のプラス（過去最大）

◎経常収支比率の改善

国税収入の増等により、普通交付税が当初示されていた44億円から17億円追加交付され、合計61億円余となったため、経常収支比率などの数値の改善が見られた。が、実質公債費比率は悪化しているため、今後地方債の発行の増が見込まれるため、その影響にも留意が必要。

◎財政調整基金現在高の増加

令和3年度決算時点の現在高 約64億1,811万円

（基準：約48.2億円 R3年度標準財政規模の10%）

令和3年度予算で取り崩し（16.6億円）を計上→補正予算で全額減額補正

令和3年度決算では取り崩し額はゼロ

課題：個別の特定目的基金への積み立てや土地開発公社の健全化計画の見直しなど

### 3. 主な質疑（款別）

- ◆総務費 北部地域移住・定住促進活動補助金、自転車乗車用ヘルメット着用調査、文化芸術センター・庭園管理運営事業、きずなの家事業、指定管理者制度のモニタリングや情報公開の在り方、市の組織と人材育成の在り方
- ◆民生費 障害福祉サービス、障害者就労支援事業、高齢者見守りネットワーク事業、子ども発達支援センター事業、市立保育所保育実施事業
- ◆衛生費 有害鳥獣防除対策事業、看護専門学校事業、ごみ減量化・資源化推進事業、産後ケア事業、宝塚市立病院の在り方、ごみ収集・運搬業務委託の位置付け
- ◆労働費 労働行政事業、就労支援事業、高年齢者就業機会確保事業、女性のための伴走型就労支援事業
- ◆農林業費 市民農園事業、農業委員会事業、ダリアで彩る花のまちづくり事業
- ◆商工費 ウェルネスツーリズム推進業務委託料、新型コロナウイルス感染症対策観光事業者支援事業
- ◆土木費 生活道路整備事業、レッドゾーンの防災対策工事並びに都市計画道路荒地西山線の整備に係る進捗状況、公園維持管理事業の在り方
- ◆消防費 24hまちかどAEDステーション事業、消防警防事業、非常備消防事業
- ◆教育費 学校施設の改築計画、私立幼稚園の通園バスの安全対策、宝塚自然の家の整備状況
- ◆諸支出金 土地開発公社の土地活用
- ◆歳入 普通交付税が増加した要因、ふるさと納税の取組状況

## 4. 審査結果

- ・ 議案第112号 認定（賛成多数 賛成10人、反対1人）
- ・ 議案第113号から議案第126号までの14件 全員一致で認定

# ご清聴ありがとうございました。

詳細資料は

 

で検索